

# 蒲郡市内のまちづくり紹介！！

## たのしい街づくり



蒲郡市の駅の近くにある中央通り商店街。

人にやさしいまちづくりを目指し歩道の整備と共に商店街店主の方々と行政や市民が中心となり、町に賑わいを取り戻そうと中央通りを歩行者天国にして『福寿稲荷 ごりやく市』が開催されています。

色とりどりのテント立ち並ぶ物販・飲食の楽市と様々な催し物が楽しめる楽座、私も仲間に入れて頂き、昔ながらのたたずまいを残す元酒屋さんの店内をお借りして、寄席や芝居小屋みたいな催し物のお手伝いをさせて頂いています。

今までに、さまざまな地域の人形劇団や大型紙芝居・落語など、お手伝いしながら、いつも思うのは、この「まち」には、なんて素敵な「ひと」が大勢居るんだろう！

まだまだ、更なる新しい出会いがあるかと思うと、いつもワクワクしてます。未だ、ごりやくデビューされてない方、一度遊びにきませんか？

そして貴方が面白いと思う事一緒にやってみませんか？

-志村昭彦-

## やさしい街づくり

今、蒲郡駅北側の改修工事が始まりました。

計画段階で、実際に利用をする車いす利用者や盲人協会の方に協力を得て、使い易い駅にするにはどうしたらいいのか？を検証してきました。少々遅れているようですが工事は、今年度末（平成21年3月末）の完成を予定しているそうです。

「みんな」が使い易い物を作るのは難しいことですが、それぞれが思いやりを持って動けば住みやすいまち、やさしい街ができるのではないのでしょうか？



### 現場検証してきました！

今、蒲郡北駅では、誰もが使い易い駅を目指して工事が進められています。

今回の工事は、駐車場から駅への通りの段差解消や駅入り口までのシェルター（通路用屋根）設置、障害者用の駐車場確保などを予定しています。

今回の検証では、視覚障害者、介助用車椅子、電動車椅子使用者、市職員、まちづくりセンタースタッフが、それぞれの立場で意見交換を行いました。

例えば、視覚障害者が必要とする点字ブロックを設置すると、車椅子や歩行困難な方には、障害物になることがあります。

障害によって必要とするものが違うことを知り、それぞれの立場からの希望や意見が沢山でした。

完成したらみなさんも、新しい、やさしい駅・街を感じてみてくださいね。

-高津 多見子-